



どこまでも続くブナ原生林

## 白神岳避難小屋

Siragamidake-Hinangoya ☆☆☆

築年 1986年(昭和61)  
 収容人数 15人

白神岳

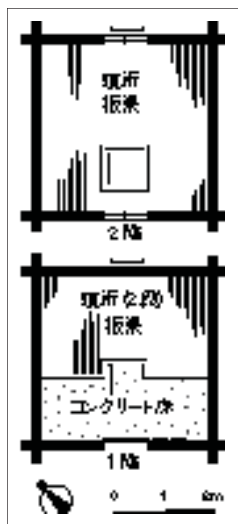
**青** 森県と秋田県にまたがる広大な白神山地のブナ原生林が、1993年(平成5)、世界遺産に登録された。これにより、近年この山域への入山者が急激に増えた。

白神岳避難小屋は、白神山地の盟主的存在の白神岳山頂北側の平地に建つ。小屋の建つ山頂付近は森林限界を超え、低灌木とササ原が広がる。西側には日本海、東側には白神山地の峰々のブナ原生林が果てしなく続き、眺望はあまりにも感動的だ。

なお、この小屋を利用すれば、東方の向<sup>むかい</sup>白神岳や北方の十二湖方面への縦走などが存分に楽しめるだろう。



小屋内部



白神岳避難小屋と別棟トイレ(左)

**位置** ● JR五能線黒崎駅から東に約3kmの日野林道終点が登山口、駅から車で15分、登山口から鱉山を経て3時間30分の山頂手前(北側)、標高1230mに位置する。

**小屋構造** ● 角材ログハウス2階建(1階2段ベット構造)、銅板葺

**管理** ● 通年無人開放・無料だが「善意の箱」の募金箱あり、小屋を維持するためのものを志を入れる。

**備品** ● 救急箱、掃除用具

**水場** ● 山頂直下東側へ50m下り沢水(小屋から往復10分)

**トイレ** ● 北側30mに別棟トイレ(1997年(平成9)新築)



問合せ先 青森県岩崎村役場 観光課

0173-77-2111